

ザ・検証 REBORN

【今月の検証 せき詩郎】
 みのるへアは
 女にモテるのか!?

ども、禁断の出戻り担当のチヨロです。前回までは斎野が担当だったんですが、椎名&せきしへの検証コンビとコミニケーションをうまく取れずじまいで、担当を断念。先輩として言葉より態度で示そうよってことで今回は久々に身体を張って見た「ザ・検証」。次号は椎名さんの出番です!



これがみのるの髪型だ! 風になれと言いつつも、風の抵抗がなさそうな見事な流線型で、風が好きなのか避けているのかかわらないが、とにかく素敵である。意外とマイナーチェンジが見るたびに変わっている。噂では有名な美容室でカットしているらしい。しかも結構な金額とか。プロレスラーって凄い! と色々な意味で感ずることだろう。



ワックスとスプレーを使ったヘアセットも終わり、お金を払って(なんと千円!)店を出る。お店の前で記念撮影。ポーズをつながらはしゃぎ回る2人。松澤氏は「やった! これでモチモチだ!」と大満足。これが松澤氏と最後の思い出になるとは、この時はまったく思いもしなかった……。

徐々に完成へと近づいていく。もはや「みのる」と同じ髪型に近づいている。下着は「風の抵抗がなさそう」な流線型で、風が好きなのか避けているのかかわらないが、とにかく素敵である。意外とマイナーチェンジが見るたびに変わっている。噂では有名な美容室でカットしているらしい。しかも結構な金額とか。プロレスラーって凄い! と色々な意味で感ずることだろう。

この髪型を少しでも鈴木みのるの髪型に近づけよう。眉毛のラインも少し整えて、その間も王アングネスの言いたいこともわからないでもないですが、カットの重要なポイントと云えばやはりラインだろう。「布袋のギターの柄にしよう!」いや、これは地図記号を散らばめた方が……」などと相談しながらカットは進む。結局、蜘蛛の巣をイメージしたデザインに決定。松澤氏は「カッター、スパイダーですよ!」と上機嫌。

「ハハハハ、違いますよ! ここは肘ですよ。引っかけましたね。じゃあ、せきしさん、今度は千代の富士って10回書いてみてください!」と楽しそうに10回クイズをする松澤氏の相手を嫌々しているうちに遂にみのるのヘア完成だ! どこからどう見ても鈴木みのるのソックリだね!

髪型も服装も鈴木みのるの近づき、さくモテるかどうかを実験開始! しかし松澤氏が選んだのはピンサロ。いきなり金を払ってモテる気分を味わうという手段を講じたなら、まるでプロレス会場にいる人のような風貌で店へと消えて行った……。

スーパーサロン (高円寺店) 高円寺

¥5,000

¥1000 cut GYPSYWAY cut only

今回、みのるのカットをたったの千円でしてくれたのは高円寺から徒歩3分の「ジプシーウェイ」。邪道外道が名付け親と聞いて、またビックリ!



鈴木みのるのTシャツを前後逆に着ながらも、すっかりその気になっている松澤氏。少しでも鈴木みのるのようにカッコ良くなりたいたの希望から、他人のバイクの前でクールなショットを、お見合い写真に使うと張り切っていた松澤氏だが……。



「だからね、パワフルさで言えばやはりハウンドドックの女友がすば抜けていると思うんですけど、むしろ松澤氏に選んだ相棒もなかなか恐る恐る感ずる。そして、も取り返しのつかない状態になってしまっている……」



店のドアにはレスラーの写真がいっぱい! 残念ながら、というか当然というか、鈴木みのるの写真は無し。天龍の写真がマジマジと見ながら「こっちの髪型の方がカッコ良くないですか?」と心が揺らぎ始めている松澤氏を無理矢理店内に入れる。

紙プロ編集部から松澤チヨロ氏。黒柳徹子、塩沢トキ、中曽根元首相、つのだひろ、鶴久正治など様々な有名な人の髪型を真似してきた彼だが、現在はマイケル・J・フォックスを意識した髪型に落ち着いている。今回はなんと鈴木みのるの髪型に挑戦だ!



そんなことを教えてくれなかったし。ああ、リゾラバでもしたいなあ!

チヨロはガラナチヨコをバリバリ食べながらそう言った。

悩んでいるチヨロに私は恋の特効薬をプレゼントした。特効薬といっても、もちろん目に見えるものではない。与えたのは私の言葉。

「鈴木みのると同じ髪型にしなさい。」

チヨロのハートを診察して、導き出された恋愛処方箋。それを元に調剤された私の言葉だ。

その日、東京には大型の台風が近づいていた。風が徐々には強くなっていく。風は葉が色づき始めた木々を揺らし、色とりどりの葉が宙に舞う。台風が去ったあと、この辺りには落ち葉のじゅうたんが敷き詰められることだろう。もつそこには、ほんのわずかにだけ残っていた夏の面影はもうない。風が季節を秋へと変えるのだ。風が新しい季節を運ぶ。風が新しい新しい景色を作る。私たちは風の力を改めて実感する。そして知る。いまの現状を変えるには自分が風になるしかない。チヨロよ、鈴木みのるのようになれ!

と、それらしい説得をして、私たちは高円寺へと向かった。高円寺にはパンクスからプロレスラーまでご用達の理髪店があるのだ。しかも値段は1000円。1000円で風になれるのだ。「週プロ」の鈴木みのるの試写写真を見せ、「こんな感じで」と言うだけで30分後には風だ。「本当に良いんですか?」と念を押される可能性もあるが、「風になりたいんです!」と力強く言えはOKだ。

やがて鈴木みのるのっぽい髪型になったチヨロは「これでモテるんすよね? 俺、風になれたんですよ!」と何度も私に訊ねてきた。「ああ、風になれたとも。どこから見ても風だよ」と、私はまるで子供をあやすかのように言いながら、少し離れて歩いた。

狭い路地裏に設置されたエアコンの室外機から、生温かい風が吹いている。古ぼけた居酒屋の換気扇からは焼き鳥の香りがする風が吹いている。快速電車が通過した時に起きた風が、誰かが拾い集めている古雑誌を揺らす。イタズラ好きな風が女子高生のスカートをめくる。大量のヘアスプレーとドライヤーの熱風が細川たかしの髪型を整える。

チヨロはどの風になったのだろうか。そんなことをより本当にこれでモテるのだろうか……。

(つづく)

「鈴木みのるさん、あと10秒です! あと10秒熱湯風呂を我慢すれば、30秒コマーシャルが出来ますよ!」

そう叫んだ自分の声で私は目が覚めた。鈴木みのるの夢を見るなんて自分でも驚かされた。この夢になにか意味はあるのだろうか。気になった私は調べてみようかとパソコンを立ち上げる。ついでにメールもチェック。大量のメールを受信する。

「そうちゃん久しぶり! 最近彼氏のマークがきつくてメールするのが遅れちゃったよ。ごめんね。こないだのホテルの時はすごく良かったよ!!(照)」

分かってると思うけど彼氏とはH相性最悪だからね。それでもこんな幸せな未来がありがどうも今は月1〜2くらいしか会えないじゃん。でもさ、もつといつぱいいかに会えたいじゃん。って思うんだけどイイよね? 都合つけて連絡頂戴ね。すぐに連絡くれなかったら新しい浮気相手みつつけちゃうからね(笑)。って実はもう2人も相手いたりして……? 今度のもつとすこいエッチしてみたいなあ。って考えてるんだけど、どんなのがいいかなあ? 道具とか挑戦してみたい。あつ! それと、今日から3日間は彼氏がいないからいつでも連絡して平気だよ。そうちゃんの彼女にはまだバレてないんだよね? そこだけ心配だけど、私は完璧フリーだから、ずっと家でイチイチャイチャでもさやうな☆。できるだけ連絡すぐ欲しいな。もうすぐにもでも……気分なんだあ。メールまってるねん!

というメールが見ず知らずの女子から届くほど、私はモチモチだ。次から次へとこの手のメールが届く。しかもメールは女子からだけではない。男子からも「ケールブルテレビに加入しなくてもみられる方法」や「パイアグラ安売り」「年収が500万円になる!」などの情報が書かれたメールが来る。どうやら私は同性からも人気があるようだ。また、海外からはエロサイトの案内メールが削除しても削除しても届き続ける。私の人望もクローバルになったというところだろう。

だから、この日、チヨロが私に相談を持ちかけてきたのも当然だ。これだけ多くのメールを貰う私だ。チヨロが頼ってくるのも仕方ない。

チヨロの相談は恋愛に関してだった。「彼女が欲しい」とチヨロは言った。「どうやって彼女が欲しいのか?」チヨロはそれを私に訊きにきたのだ。「恋愛方程式が解けないんです……。学校じゃ